

「今年の傑作小説」

宮本百合子

青空文庫

特にとり立てて言うのは困難に感じますが、ナウカ社版の第一回全ソヴェト作家大会報告（直接小説に關係はないように見えるけれども）や「ひらかれた処女地」など。

注目すべき作としては「青年」「獄」「牡丹のある家」「囚われた大地」等があると思いますが、最も傑れたものとは言い難く思います。

〔一九三四年十二月〕

青空文庫情報

底本：「宮本百合子全集 第十七巻」新日本出版社

1981（昭和56）年3月20日初版発行

1986（昭和61）年3月20日第4刷発行

底本の親本：「宮本百合子全集 第十五巻」河出書房

1953（昭和28）年1月発行

初出：「時事新報」

1934（昭和9）年12月14日号

入力：柴田卓治

校正：磐余彦

2003年9月15日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

「今年の傑作小説」

宮本百合子

2020年 7月17日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>